

# 令和7年度 第11回長崎県病弱虚弱教育研修会

7月30日（水）に、大村市中地区公民館において、標記研修会を開催しました。

講師として、長崎大学から 倉田 伸 先生をお招きし、「教育 DX を実現するための視点・工夫・展望」と題して、御講演いただきました。ICT機器の活用について、私たちの既存の概念を揺さぶるお話をたくさん伺うことができ、私たちも機器の活用についての捉え方をアップデートしていかなければならないと感じました。

午後からは、諫早東特別支援学校と大村特別支援学校の実践報告を聞き、研究協議を行いました。各校で工夫を凝らした取組がなされており、互いにより刺激を受けました。

2学期からの授業実践に生かしていきたいです。



## 研修の様子



【午前】講演



【午後】研究協議

### ○実践報告テーマ

#### 諫早東特別支援学校

「思考力・判断力・表現力の向上を目指す授業づくり」  
～教科横断的な学びを意識した授業改善～

#### 大村特別支援学校

「心身の安定及び学習意欲・学習効果の向上に向けた指導・支援について」  
～児童生徒の気持ちと向き合うための教室・授業での工夫～